立春も過ぎ、暦の上では春を迎えましたがまだまだ冬の真最中で、これからの雪の降り方が心配されます。今年は暖冬の影響で、寒ツバキがどこのお庭でもきれいに咲き、ロウバイ、マンサクなども早いものは咲いています。しかし、今しばらく外作業はお休みとなります。

センターでは、温室の鉢花が一番の見頃を迎えます。プリムラ類、シネラリア、カルセオラリア、フリージア、洋ラン類など。赤、白、ピンク、黄、紫いろとりどりの色彩に豊かな花の香を漂わせています。外の雪景色とは対象的に一足早い春を楽しんで下さい。

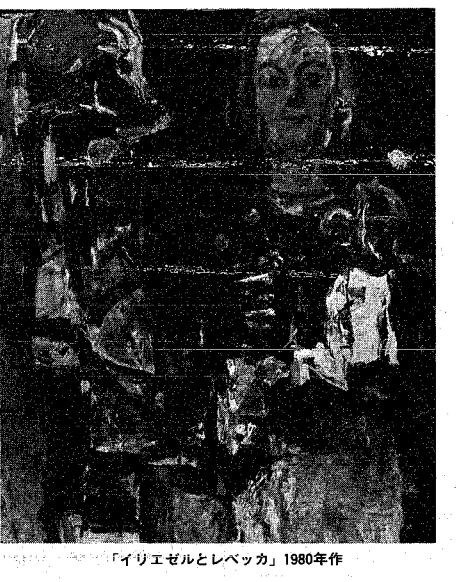
さて、ここ園芸センターでは、樹木の展示、花壇の展示、鉢花の展示、及び園芸相談、園芸の講習会等など通して、皆様に緑と花に親しんでいただくよう工夫しています。

センターは月曜日が休園日になります。月曜日が祭日の場合は、火曜日が休園日となります。時間は午前九時から午後四時半までです。どうぞ皆様でご一緒においで下さい。

（園芸センター）

家庭園芸 2月の園芸センターだより

郷土画家（新津市出身）現代のロマネスク 激情の造形詩 笹岡了一回顧展



「イリエゼルとレベッカ」1980年作

市美術館では、郷土作家シリーズの企画として「笹岡了一回顧展」を十日から開催します。

新津市出身の笹岡了一（明治四十年～昭和六十二年）は昭和五年の第一回旧県展出品作「粟島の見える十月の海」の特選「席受賞が縁で安宅安五郎に師事、翌年の一三人の少女」帝展初入選を機に画家を志して上京。白日会展、春台美術展などで受賞を重ね、苦しい修業時代にあっても活発な制作活動を続けました。

戦後は妻の秋元松子の郷里、千葉県流山市に住み、光風会展や日展を中心に、豪放な筆致と明快な色面の対比による独自の具象絵画を切り開き、意欲的な作品を発表しました。特に、昭和三十年代以降の重要なテーマとなる旧約聖書や神話、民話などの世界をモチーフにした作品はダイナミックな情熱の中に情感があり、画壇に高く評価されてきました。また、後進の育成にも力を注ぎ、県内外で活躍する多くの作家を育てた功績は大きく、そのヒューマンで温かい笹岡芸術は広く一般の人々に親しまれてきました。

本展は、昨年六月に惜しまれつつ八十年の生涯を閉じた笹岡了一の画業の軌跡を回顧するため、昭和十七年から晩年に至る代表作八十点をもって展観するものです。

◇　◇　◇

会期　二月十日～三月十三日（午前九時～午後四時半、休館日は月曜日と二月十二日）

観覧料　一般六百円、大学・高校生四百円、小・中学生二百円（前売りと二十人以上の団体は各百円引き）

問い合わせ　市美術館（☎223－1622）へ

エプロン特派員を募集中！

2／10までに広報課へ

広報課では、市の施設や事業、市民生活にかかわりの深いテーマなどを取材し、市報にその感想を書いて下さるエプロン特派員を募集しています。

募集対象は、市内在住で、取材先の都合に合わせて取材日程を調整できる女性で、募集人数は若干名です。今年一年間に一～二回取材していただきます。

応募される方は①日ごろから関心を持っている分野やテーマ②自己紹介（簡単な経歴も）③市報に対する感想や要望―を書いて、二月十日までに郵送か直接、広報課「エプロン特派員」係（〒951西堀通六―八六六、本庁舎三階）へ。

市民参加の市史編さんに…

「市史講座」を開講

市では、新潟市史の編さんに市民のみなさんから参加していただくため「市史講座」を開きます。ふるってお申し込み下さい。

日時　二月二十九日、三月七日、十四日、午後六時半～八時四十分

会場　東地区公民館四階ホール（蒲原町七）

定員　先着二百人

資料代　実費五百円程度

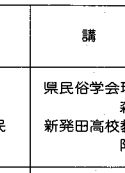
申し込み　二月二十日までに往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、市史編さん室（〒951―番堀通町三―二市分庁舎内、☎223―0334）へ

「市史講座」日程

月日	内容	講師
2／29	新潟市史と民俗	県民俗学会理事　森谷　周野
	中世の領主と領民	新発田高校教諭　阿部　洋輔
3／7	越後平野の形成	新大理学部教授　小林　巌雄
	新潟の北洋漁業	市郷土資料館長　三村　哲司
3／14	戦後20年代の社会と文化	沼垂高校教諭　伊藤　収光
	近世新潟湊町の廻船問屋と町政	県教育センター課長　中村　義隆

私が見た新潟市 (17)

金不足 努力不足



電気化学工業
新潟支店長
小沢　正

これまでの連載における諸先輩の新潟礼讃には私も全く同感です。しかし、当地勤務二回目で通算十一年余になる私にとって、今や「外から見た新潟」より「内から見た新潟」にならざるを得ません。したがって、新潟を愛する心情において人後に落ちない自分ですが、心を鬼にして若干辛口の感想を申し上げたいと思います。

日本海側第一を誇ってきた当市ですが、現在、金沢にその地位を脅かされ、東北では仙台に水をあけられてしまいました。専門的な都市比較論はその筋の識者にお任せするとして、無責任に平素思っている事をならべてみます。

新潟の観光資源として、よく海、川、夕日が挙げられますが、果たして夕日だけで人を呼べるでしょうか。やはり足りなさは、金とアイデアと心で補うしかないと思います。

いい例が、歳末から年初めにかけての仙台における光のページェントに対し、当地では某ホテルの木のイルミネーション六本だけでした。何かすべてにおいて金も不足、遊び心も不足と思います。

古町通りがあの立派な街並みの割に静かなのもその努力の不足にあるのではないでしょうか。札幌のあの不眠症的喧噪はご免被るとしても今少し賑わいが足りなさ過ぎます。また、校友会活動などが他に比べて低調なのもその辺りに原因があるのではと思っています。

昨年暮れ、下越地区商工会議所会頭会議で新潟百万都市経済圏構想が発表されましたが、今からでも遅くないと気を強くした次第です。

私ども家族一同、こよなく新潟を愛しております。分水から海浜公園、さらに下町の袂端までの私だけの散歩道は、今や私の生活の欠く事の出来ない一部となっております。いつか新潟を去る時が来てもこの地に何らかの足掛かりを残し、時々、命の洗濯に来たいものと思っております。

（略　歴）

富山県出身。昭和三十六年早稲田大学第一法学部卒、同年電気化学工業（株）に入社。主としてセメント営業部門に属し本社と地方を行き来する。五十六年九月から現職。趣味はハイキング程度の山登り、ゴルフなど。

婦人スキーのつどい

日時　2月18日午前8時半～午後5時
行き先　三川温泉スキー場
対象　婦人、先着90人
参加費　2,000円（保険料とバス代）
スキー講習　希望者に無料で実施します
申し込み　参加費を添えて鳥屋野地区公民館（新和113～30、☎285－2371）へ

有明児童センター会場催し物

問い合わせ　会場（☎267－7311）へ

日時	催し物
2月10・24日 午後3時～	8ミリ映写会 10日…ムーミン、ウルトラセブン 24日…ベリース物語、白鳥の騎士
2月14日 午後2時～	オセロ大会（対象は小学生）
2月13・20日 午後1時半～	みんなでビデオ 13日…大魔神の逆襲 20日…ミスタープガディー

おさかな教室

日時　2月16日午前9時半～午後1時半
会場　中央公民館
内容　講演「魚と健康」、調理実習「全国おさかな新郷土料理コンクール優秀作品」（イカの鉄砲焼き、加茂ナスを使ったイワシの京風ハンバーグ、石狩ご飯）
定員　先着40人
持参品　エプロン、ふきん、包丁
申し込み　あす8日、午前9時から電話で県水産振興基金（☎241－0151）へ

趣味の教室

日時　2月18、25日、3月3日午後1時半～3時半
会場　中地区公民館
定員　婦人、先着30人
内容　革手芸（札入れ）
材料費　3,500円
申し込み　電話で会場（☎271－0017）へ

おとなのための絵本とお話の部屋

日時　2月12日午前10時半～正午
会場　石山地区公民館
対象　成人20人
経費　100円（保育の必要な人）
申し込み　電話で会場（☎286－5631）へ

中地区親善バレーボール大会

日時　2月21日午前9時集合、9時半試合開始
会場　山の下中学校体育館
対象　中地区在住・在勤の成人男女
種別　お父さんバレーボール、ママさんバレーボール
チーム　監督を含め15人（1クラブ2チーム出場も可）
参加料　1チーム1,000円（当日納入）
申し込み　2月16日午後5時まで（厳守）に中地区公民館（☎271－0017）へ

ゆりかご学級

日時　2月18日～3月24日毎週木曜日午前10時～正午（計6回）
会場　中央公民館　**経費**　1,500円
対象　62年10～12月生まれの赤ちゃんをお持ちの人、30人
テーマ　ゼロ歳児の心と体、子供の育ちと家庭環境、言葉のはじまりほか
申し込み　電話で会場（☎223－7070）へ
※ゆりかご学級の保育ボランティアを募集しています。詳しくは中央公民館へ

ふるさと料理教室

日時　2月18・25日午前10時～正午
会場　東地区公民館
定員　先着20人
内容　新潟の季節料理
材料費　1,500円（2回分）
持参品　エプロン、三角布、筆記用具
申し込み　電話で会場（☎241－4119）へ